

岡山県立和気閑谷高等学校 H31グランドデザイン

| 生徒の実態 | 内外の環境分析 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・論語を活用して仁恕の心と規律を重んじる規範意識を育てている。H31に向けて、生徒が行動憲章を主体的にまとめ、共有し、実践しようとしている。 ・地域課題発見・解決学習「閑谷學」や、様々なボランティア活動等を通して、自分の言葉で自分の考えや思いを表現できる生徒が増えて来た。 ・自己肯定感や自己有用感、学びに向かう力の低い生徒も少なくなく、基礎的な学力の一層の充実を図る必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・庶民教育のための日本最古の郷校である閑谷学校の歴史を継承し、今年349年目を迎える。 ・海外の姉妹校は中国の曲阜第一中、嘉定第一中に続き、H28に韓国の沃川高校、昌原龍湖高校、H29に台湾の屏東女子高級中學が加わった。 ・東備地域の人口減少が進み、高校進学者数も平成30年代後半には現在の8割程度となることが予想される。 |

《育みたい7つの力》

- ①自分を理解する力、②職業とつなぐ力、③考える力、④行動する力、⑤コミュニケーション力、
⑥チームワーク力、⑦自立する力

| | |
|----------------------|--|
| 学校教育目標 | (1) 誠実な心をもって最善を尽くし、学力と教養を深めよう。 (2) 自らを律し、主体的に考え、置かれた場で課題を発見し探究する人になろう。 (3) 自他を敬愛し、心を開いてコミュニケーションのできる仁恕の心を育もう。 |
| 《育成したい生徒像》 | |
| 生徒のスローガンと行動憲章 | <p>【スローガン】 ※スローガンは、すべての生徒が目指す姿を一言で表現したもの。 挑愛～伝統と絆を未来へ～(H31・R1～R2)</p> <p>【行動憲章】 ※行動憲章は、スローガンを実現するためにどう行動すればよいかを具体的に示したもの。 (1) 勤: 絶えず目標を立て、懸命に取り組む。 (2) 儉: 失敗を意味あるものにする。 (3) 信: 仲間の挑戦を支える。</p> |
| 平成31年度重点目標 | <p>(1) 【知識・技能】習得した知識・技能が相互に関連付けられ、社会の中で生きて働くものとして形成されるようにする。</p> <p>(2) 【思考力・判断力・表現力等】主体的・対話的で深い学びの視点に基づいた教育実践と多面的な評価を充実させ、探究心をもって、思考・判断・表現できるようにする。</p> <p>(3) 【学びに向かう力・人間性等】学びに向かう力、自己指導能力、自己肯定感等を育み、互いのよさを生かしながら、よりよい社会を創ろうとする態度を養う。</p> <p>(4) 【コミュニティ・スクール】本校の生徒の約8割が居住している和気町と赤磐・備前市の首長及び教育長並びに商工会長・商工会議所会頭、大学関係者等を委員とする「魅力化推進協議会」を組織し、本校の学校運営に参画する。</p> <p>(5) 【働き方】社会人としての在り方生き方を率先垂範すべくスマートな働き方を心掛ける。</p> |

目標実現に向けた取組の方針

